

平成27年8月26日から28日にかけて、県内高等学校の代表生徒4名（岡山東商業・総社・津山工業・備前緑陽）が、東日本大震災の被災地である岩手県に訪問をし、災害ボランティア活動等の体験や復旧・復興状況の見聞を通じて「自助・共助」について学びました。

1日目（8月26日）

8：00岡山駅発

17：00～18：30 岩手県立大槌高等学校での交流会



大槌高校の生徒会の皆さんから、復興への取組などについて説明を伺いました。

2日目（8月27日）

10:00～11:30 ボランティア活動（海岸の清掃）



雨が降っていましたが、参加者全員で協力して清掃活動ができました。

12:00～13:30 和野っこハウスにて新生おおつちの方から話をして頂きました。



14:00～16:00 大槌町内視察



AMDA 大槌健康サポートセンターの職員の方に説明して頂きました。

3日目（8月28日）

9：30～10：30 大船渡中学校にて校長先生の講話



「自助・共助」について多くのことを考えました。

11：00～12：00 陸前高田市内視察



20：45岡山駅着